

2022年3月16日

日本オセアニア学会
会長 中澤 港
[会長印省略]

日本オセアニア学会トンガ沖大規模噴火災害義捐金について

本年、1月15日にトンガ沖で発生した海底火山の大規模噴火は、トンガ王国に広範にわたって甚大な被害をもたらしました。そこで日本オセアニア学会では、1月22日より、会員メーリングリストおよび学会ホームページを通じて復興支援の一助となるべく義捐金の募集をおこない、学会内外より37名の方からご寄附をいただき、2月28日に締め切りました。また、募集開始時において未決定であった義捐金の委託先は下記の通り理事会にて決定し、全額を委託させていただきましたことをご報告いたします。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

募金額：518,500円

募金者数：計37名

義捐金の委託先および使途：日本赤十字社「トンガ大洋州噴火津波救援金」

<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/tonga/>

委託先の選定理由：トンガにおける噴火災害から2ヶ月が経過したものの、被害の甚大さから引き続き中長期的な生活再建への支援が不可欠なものとなっています。しかし、トンガでは2月以降、新型コロナの感染者が急増し、諸外国からの支援が著しく困難なものになっています。本学会では、トンガに関係の深い学会員の助言を受けるとともに、現在、同国で活動中の専門家と相談し、本学会が募集した義捐金は、現地で精力的に救援活動を実施中の赤十字社の活動に役立てていただくこととしました。日本赤十字社を通じて、トンガ赤十字社らによる現地での救援活動を支援いたします。